

# ALSI Webフィルタリングソフトの新バージョン 「InterSafe WebFilter Ver. 8.5 SP2」を8月31日より販売開始

## 「脅威情報自動登録オプション」を追加し標的型攻撃対策強化 新機能「サービスフィルタ」で Webサービスの柔軟な制御を実現

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:永倉 仁哉、以下 ALSI[アルシー])は、Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter(インターセーフ ウェブフィルター)」をバージョンアップし、2016年8月31日より販売を開始いたします。

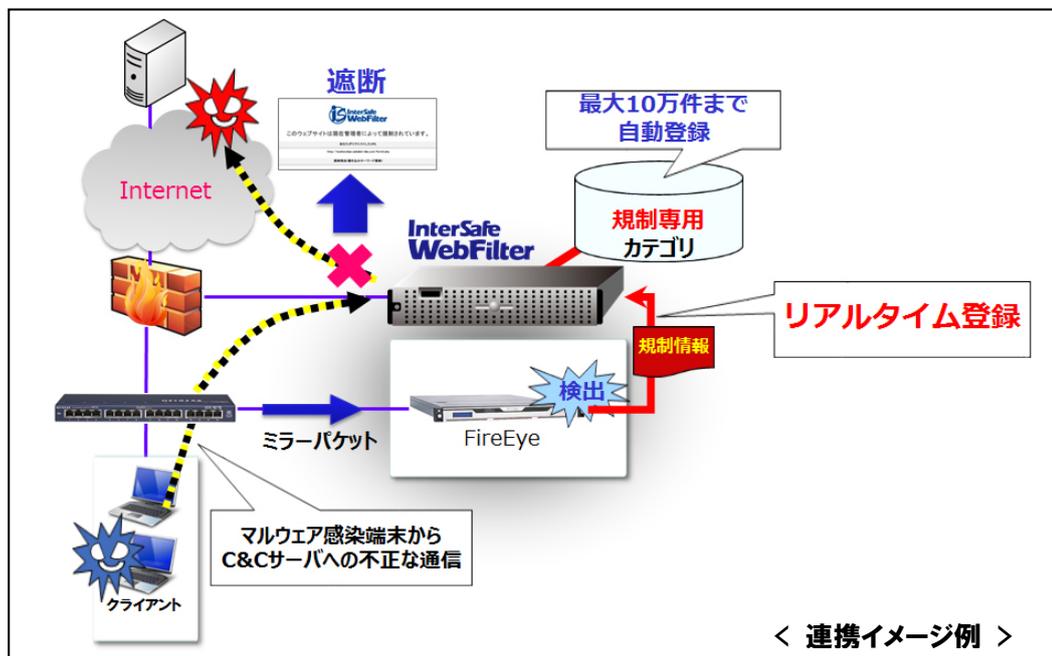
製品名	Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter Ver. 8.5 SP2」
販売開始	2016年8月31日
ターゲット	企業、自治体、官公庁 など
販売価格(税別)	5ユーザ:一般ライセンス 50,000円～ / 脅威情報自動登録オプション(ARMS) 17,500円～
詳細情報 URL	<a href="http://www.alsi.co.jp/security/is/">http://www.alsi.co.jp/security/is/</a>

### ■バージョンアップによる強化ポイント

この度、発売を開始する「InterSafe WebFilter Ver. 8.5 SP2」の主な強化ポイントは、以下となります。

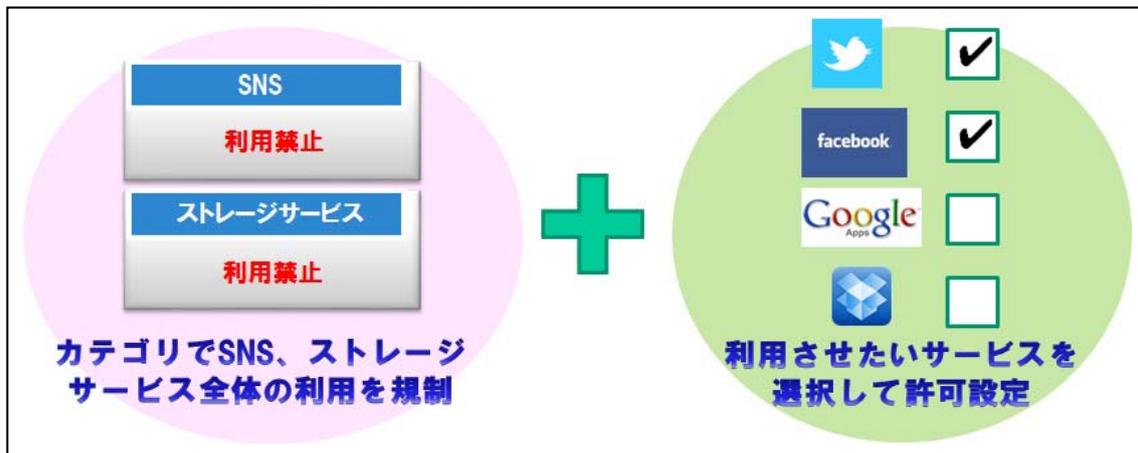
#### (1) 標的型攻撃対策の強化

- ① 新バージョンでは、標的型攻撃対策製品<sup>(※1)</sup>が検知した脅威情報をリアルタイムで URL データベースに登録して通信を遮断する「脅威情報自動登録オプション(ARMS)」<sup>(※2)</sup>を追加します。マルウェア感染端末とC&Cサーバーの不正な通信の検出・遮断に加え、業界初となる FireEye 社のメールセキュリティ製品「EX シリーズ」との連携により、標的型メール攻撃への即時対応を実現いたします。
- ② 脆弱性のあるセキュリティリスクの高い通信プロトコルの利用を規制します。リモートツールなど外部への不正通信に使用される恐れがあるプロトコルを予め規制しておくことで、出口対策を強化します。<sup>(※3)</sup>
- ③ 動的に変動するユーザのグローバル IP アドレスに対して、固定のホスト名でつなぐ「ダイナミック DNS」カテゴリを新設し、情報窃取を目的とした不正サイトへの誘導やマルウェア感染による情報漏洩を防止します。



## (2) Web サービスの柔軟な制御

新機能「サービスフィルタ」を追加し、必要な Web サービスの利用だけを簡単に許可できるようになります。これまでは、Web サービスの規制を解除するために複数の URL を登録しなければならない場合が多く、管理者の負担になっていました。サービスフィルタを使用することで、私的利用につながる SNS の利用を禁止している場合でも、業務や授業で Twitter や Facebook を利用したい場合、管理画面で該当の Web サービスを選択するだけで規制の解除が可能になり、Web サービスの安全な業務活用を実現します。



## (3) 例外 URL 機能の拡張

例外 URL を最大 10 万件まで登録できるようになります。また、指定のフォーマットで配置された URL の自動登録や、期限切れ URL の自動削除、規制専用カテゴリによる登録 URL へのアクセス一括規制など、利便性が向上します。

## (4) 情報漏洩リスクのあるカテゴリのみ HTTPS 解析を有効化

クレジットカード番号や銀行口座番号を入力する金融カテゴリなど、業務に関連しない個人情報を利用するカテゴリは HTTPS 解析を行わず、業務上の機密情報漏洩リスクのあるカテゴリのみ HTTPS 解析を行うことができるようになります。設定の ON/OFF を柔軟に選択できるようになります。

今回のバージョンアップを詳しく紹介する 2 つのセミナーを開催します。

### ■「事例」から紐解く！標的型攻撃対策セミナー

- ・日 時：2016 年 9 月 13 日 (火) 14:00～16:00 (受付 13:30～)
- ・場 所：マクニカネットワークス株式会社 本社  
(横浜市港北区新横浜 1-5-5 マクニカ第 2 ビル 地下 1 階 セミナールーム A)
- ・主 催：アルプス システム インテグレーション株式会社
- ・共 催：マクニカネットワークス株式会社
- ・対 象：IT 最新技術に興味のある方、セキュリティに興味のある方、情報システム管理者、企業経営者の方
- ・参加費：無料
- ・申込み：<https://alsi-iss.jp/security/seminar/20160913/>

### ■FireEyeと実現する標的型攻撃対策セミナー

- ・日 時：2016 年 9 月 15 日 (木) 15:00～17:00 (受付 14:30～)
- ・場 所：ALSI 白金台オフィス(東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル 7F)
- ・主 催：アルプス システム インテグレーション株式会社
- ・共 催：ファイア・アイ株式会社
- ・対 象：IT 最新技術に興味のある方、セキュリティに興味のある方、情報システム管理者、企業経営者の方
- ・参加費：無料
- ・申込み：<https://alsi-iss.jp/security/seminar/20160915/>

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。  
 ※1: 連携対応製品 (2016 年 8 月現在): FireEye 社 NX/EX シリーズ (対象機種についてはお問い合わせください)  
 ※2: ARMS: Automatic registration service for Malware Site の略。本オプションを利用するには別途ライセンスが必要です。  
 ※3: Proxy 版のみの提供となります。

### 【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 (住所: 東京都大田区雪谷大塚町 1-7)  
 広報担当: 桑野 宏子 ( [kuwano@alsi.co.jp](mailto:kuwano@alsi.co.jp) ) URL: <http://www.alsi.co.jp/> TEL: 03-5499-8043